

Homework Sheet (Lesson No. )					チェック担当者サイン	
学籍 番号		氏 名	印	提出締 切日と 提出先	月 日 曜日 : までに へ提出	
課題内容						

Homework Sheet      (Lesson No. 3)					チェック担当者サイン
学籍 番号		氏 名	印	提出締 切日と 提出先	月      日      曜日 : までに へ提出
課題内容：授業で学んだ主な保育実習Ⅰ（施設）および保育実習Ⅲの対象施設の目的と、実際に実習をする施設の概要を記入しましょう。					
①乳児院：					
②母子生活支援施設：					
③児童厚生施設：					
④児童養護施設：					
⑤障害児入所施設：					
⑥児童発達支援センター：					
⑦児童心理治療施設：					
⑧児童自立支援施設：					
⑨児童相談所一時保護施設：					
⑩障害者支援施設：					
⑪独立行政法人国立重度知的障害者総合施設 のぞみの園：					
指定 障害 福祉 サー ビス 事業 所	⑫生活介護：				
	⑬自立訓練：				
	⑭就労移行支援：				
	⑮就労継続支援：				

該当する実習施設の種別（上記の施設名称を記入）：

施設概要（実習施設の利用児／者の障害や疾病，その利用児／者の入所理由，職員構成，求められる支援など）

Homework Sheet      (Lesson No. 7)					チェック担当者サイン	
学籍 番号		氏 名	印	提出締 切日と 提出先	月      日      曜日 :            までに へ提出	
課題内容：事前オリエンテーションで、実習担当職員から日誌の作成について説明を受けたことを整理して まとめましょう。学校での指導と異なる点があれば、実習指導教員に必ず確認してください。						
日誌の提出について ※提出時間，場所， 提出先など						
個人情報の保護に関 すること ※利用児／者名の記 載，実習記録の管理 方法など						
記録の作成について ※日誌作成の構成や 形式，規定，用語の 使い方など						

Homework Sheet (Lesson No.10)					チェック担当者サイン
学籍 番号		氏 名	印	提出締 切日と 提出先	月 日 曜日 : までに へ提出
課題内容：施設実習の手続き状況について、確認を行いましょ。確認が済んだら□内にチェックを行いましょ。					
<p>1. 実習先の希望調査について</p> <p><input type="checkbox"/> ①実習希望施設が国から認可を受けている施設であるかどうか確認したか。</p> <p><input type="checkbox"/> ②自宅から実習希望施設への公共交通機関等のルートと通勤時間を確認したか。</p> <p><input type="checkbox"/> ③実習希望施設のホームページ、パンフレットなどにより施設のプロフィールを調べたか。</p> <p><input type="checkbox"/> ④指定された書式で、養成校へ提出したか。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑤養成校が指定した実施先に実習に行く場合は掲示された実習施設を必ず確認し、通勤手段等で問題がある場合は早めに実習担当者へ申し出たか。</p> <p>2. 事前打ち合わせや内諾書の受け渡しについて</p> <p><input type="checkbox"/> ①実習生が同じ施設を希望している場合は、全員が電話口にそろっているか。</p> <p><input type="checkbox"/> ②内諾を得るために実習施設を訪問するために、あらかじめ電話をして訪問日時などに関するアポイントメントを取ったか。</p> <p><input type="checkbox"/> ③訪問の際の、服装（スーツ着用）や髪型などの身だしなみは大丈夫か。</p> <p><input type="checkbox"/> ④訪問の際は、余裕を持って到着できるよう、約束した時間の10分前には実習施設に到着するようスケジュールを組んでいるか。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑤配属先や出退勤の時間について確認したか。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑥実習生調書（実習生の履歴書）・健康診断書（胸部レントゲン）・腸内細菌検査（検便）証明書・その他抗体検査証明書（麻疹・風疹・流行性耳下腺炎）の提出について確認したか。</p> <p>3. 実習終了時</p> <p><input type="checkbox"/> ①「施設実習出席表」の実習初日から最終日まで印鑑が押されているか確認したか。</p> <p><input type="checkbox"/> ②最終日の「日誌」については、翌日に提出する場合は、指導担当者に受け取りの日時を確認したか。</p> <p><input type="checkbox"/> ③施設内の清掃・整理・整頓をしたか。</p> <p><input type="checkbox"/> ④職員の方々、利用児／者等にお礼の挨拶を行ったか。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑤実習施設の指導で「日誌」が郵送で返却される場合は、返信用の封筒を準備したか。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑥返信用の封筒には自宅の住所・氏名を記入して切手を貼ったか。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑦養成校への提出日を伝えて返送の日時を確認したか。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑧封筒は「日誌」が入る大きさであることを確認したか。</p> <p>4. 事後の挨拶について</p> <p><input type="checkbox"/> ①便せん、封筒は無地のものを使用したか。</p> <p><input type="checkbox"/> ②丁寧な字で心を込めて書き、誤字などがいないか確認したか。</p> <p><input type="checkbox"/> ③実習訪問等でお世話になった養成校の訪問指導者にも、実習終了の報告とお礼の言葉を述べたか。</p> <p>5. 日誌の提出について</p> <p>〈主な留意事項〉</p> <p><input type="checkbox"/> ①養成校から示された提出期限を確認したか。</p> <p><input type="checkbox"/> ②養成校から示された様式に沿った提出物がそろっているか確認したか。</p> <p><input type="checkbox"/> ③定められた担当者、場所に確実に提出をしたか。</p>					

Homework Sheet      (Lesson No.11)					チェック担当者サイン	
学籍 番号		氏 名	印	提出締 切日と 提出先	月      日      曜日 :            までに へ提出	
課題内容：電話のかけ方を友達やグループで実践してみましょう						
①オリエンテーションの依頼						
②実習担当者が不在の場合						
③初日にオリエンテーションを行うと言われた場合						
コメントⅠ				コメントⅡ		
Homework：オリエンテーションで聞くことを考えてみよう						

Homework Sheet      (Lesson No.18)					チェック担当者サイン	
学籍 番号		氏 名	印	提出締 切日と 提出先	月      日      曜日 :            までに へ提出	
課題内容：母子生活支援施設についてもっと調べてみましょう						
<div>①    配置しなければならない職員は？</div> <div>②    必要な設備は？</div> <div>③    個人情報についての取り扱いについては？</div>						
<p><b>Homework：</b>母子生活支援施設運営指針や母子生活支援施設運営ハンドブックを読んで、実習に行く際に学んでみたいことを書いてみよう。また、どのようなことに配慮したら良いのかも考えてみよう。</p>						

チェック担当者サイン

学籍 番号		氏 名		印	提出締 切日と 提出先	月      日      曜日 : までに へ提出
課題内容：現時点での障害者に対するイメージについて、肯定的・否定的な視点に分けて挙げてみましょう。						
	あなたのイメージ			(                                 ) さんのイメージ		
肯定的なイメージ						
否定的なイメージ						

Homework Sheet      (Lesson No.24)					チェック担当者サイン
学籍 番号		氏 名	印	提出締 切日と 提出先	月      日      曜日 :      までに へ提出
課題内容：児童館の役割について実際に児童館を訪問し詳しく調べてみましょう					
施設名			施設種別		
住所					
電話番号			利用時間                      ~		
利用対象者					
訪問日                      年      月      日			対応者		





Homework Sheet (Lesson No.28)					チェック担当者サイン
学籍 番号		氏 名	印	提出締 切日と 提出先	月 日 曜日 : までに へ提出
課題内容①：実習で経験した「嬉しい場面」「落ち込んだ場面」を記述して下さい。また、それぞれの原因を 考えて書き込んでください。					
うれしい場面		原 因		落ち込んだ場面	
【例】自閉症の子どもに 毎日挨拶をしていたら、 最後の日に挨拶を返して もらえた。		【例】子どもと信頼関係 ができて、自分が子ども に日常的に存在する者と して認知されたため。		【例】子どもが私に訴え かけていたが理解できず 戸惑っていると突然子ど もが自分の手を噛んだ。	

課題内容②：印象に残っている支援を取り上げてみましょう。			
○事例の要旨			
【例】いつも挨拶をしても返事をしてくれない自閉症のA さんに対する朝の関わり の場面。			
子ども（利用者）の言動	私の言動	私が感じたり考えたりし たこと	分析・考察
② Aさんは何も言わず私 のことを注視している。	① Aさんの居室に入って 「おはようございます」 と挨拶する。 ③ 目を逸らして、他の利 用者の方へ挨拶に行った。	① 気持ちよく挨拶してい る。 ② 想定外の反応で戸惑っ ている。 ③ Aさんの前から立ち去 りたい。	Aさんの気持ちが理解でき ず不安を感じて、Aさんと の関わりを避けている。
私がこの場面で自己覚知したこと			
【例】コミュニケーションが難しい利用者の方に対して、障害特性や気持ちを理解しようとせずに関わりを避けて活 動する傾向があった。			

※「子ども（利用者）の行動」「私の言動」では、一連の流れが理解できるように、言動に対して文頭に①②③…のように時系列  
でナンバリングして記載する。

※※「私が感じたり考えたりしたこと」は、「子ども（利用者）の言動」「私の言動」で記載した言動と、そのナンバリングに対  
応させて記入する。

チェック担当者サイン

学籍 番号		氏 名		印	提出締切 日と提出 先	月	日	曜日 までに へ提出
----------	--	--------	--	---	-------------------	---	---	------------------

課題内容①：保育実習Ⅰ（施設）の「自己評価」「施設評価」をチェックして比較を行い「評価の内容」の学習成果を考察しましょう。

項目	評価の内容	評価上の観点	自己評価	施設評価
態 度	意欲・積極性	・指導担当者からの指示を待ばかりでなく、自分から行動している ・積極的に利用児／者と関わろうとしている など	A－B－C－D	A－B－C－D
	責任感	・十分な時間的余裕を持って勤務時間できるようにしている。 ・報告・連絡・相談を必要に応じて適切に行っている。 など	A－B－C－D	A－B－C－D
	探究心	・日々の取り組みの中で、適切な援助の方法を理解しようとしている。 ・日々の取り組みの中で、自己課題を持って実習に臨んでいる。 など	A－B－C－D	A－B－C－D
	協調性	・自分勝手な判断に陥らないよう努めている。 ・判断に迷うときには、指導当事者に助言を求めている。 など	A－B－C－D	A－B－C－D
知 識 ・ 技 術	施設の役割と機能	・施設における子ども・利用者の生活と保育士の援助や関わりについて理解できている。	A－B－C－D	A－B－C－D
		・施設の役割と機能について具体的な実践を通して理解できている。	A－B－C－D	A－B－C－D
	利用児／者理解	・利用児／者との関わりを通じた観察と記録作成ができています。	A－B－C－D	A－B－C－D
		・利用児／者の個々の状態に応じた具体的な援助や関わりができています。	A－B－C－D	A－B－C－D
	施設における 利用児／者の 生活と環境	・計画に基づいた活動や援助ができています。	A－B－C－D	A－B－C－D
		・利用児／者の心身の状態に応じた対応ができています。	A－B－C－D	A－B－C－D
		・利用児／者の活動と生活の環境について理解できている。	A－B－C－D	A－B－C－D
		・実際の子ども・利用者の健康管理や安全対策について理解できている。	A－B－C－D	A－B－C－D
	計画と記録	・実際の支援計画の活用について理解できている。	A－B－C－D	A－B－C－D
		・記録に基づく省察と自己評価ができています。	A－B－C－D	A－B－C－D
	専門職としての 保育士の役割 と職業倫理	・専門職としての保育士の業務内容について具体的に理解できている。	A－B－C－D	A－B－C－D
		・職員間の役割分担や連携・協働について具体的に理解できている。	A－B－C－D	A－B－C－D
・専門職としての保育士の役割と職業倫理について具体的に理解できている。		A－B－C－D	A－B－C－D	

課題内容②：評価内容ごとの具体的な学習成果（「何ができ」「何ができなかった」のか）を①の「評価上の観点」を参考に記述してください。

項目	評価の内容	学習すべき内容で「何ができ」「何ができなかった」のか？
態度	意欲・積極性	
	責任感	
	探究心	
	協調性	
知識・技術	施設の役割と機能	
	利用児／者理解	
	施設における利用児／者の生活と環境	
	計画と記録	
	専門職としての保育士の役割と職業倫理	

チェック担当者サイン

Homework Sheet				(LessonNo.30)		チェック担当者サイン	
学籍 番号		氏 名	印	提出締切 日と提出 先	月	日	曜日 までに へ提出
課題内容：「保育実習Ⅰ（施設）の振り返り」と「保育実習Ⅲの目標と内容」について、「実習課題を捉えるポイント」を参考にして取り上げましょう。							
	実習課題を捉えるポイント			実習課題			
保育実習Ⅰ（施設）の振り返り	①自己評価と施設評価を比較して捉えた、保育実習Ⅰ（施設）の学習成果。						
	②評価結果を評価項目間で比較することで、自分の得意な部分と不得意な部分を明確にした分析結果。						
	③評価票の評価項目の「評価上の観点」を参考にして捉えた「何ができて」「何ができなかった」のか、その具体的な学習成果。						
保育実習Ⅲの目標と内容	①保育実習Ⅰ（施設）で理解及び修得した知識・技術を保育実習Ⅲの実践を通してより深めたい内容。						
	②子ども及び保護者支援に加えて家庭支援で学習したい内容。						
	③常に実習において自己課題を見出し、また将来の自己課題を明確にするための実習中の行動計画。						
	④新たな種別の実習施設で学習したい内容。						

Homework Sheet (Lesson No.33)					チェック担当者サイン	
学籍 番号		氏 名	印	提出締切 日と提出 先	月	日 曜日 : までに へ提出
課題内容：保育業務上のいろいろなジレンマ的場面を想定し、それぞれの場合、あなた（＝現場職員）ならどうするか、実践的に考えてみましょう。						
<p><b>場面①</b> 児童発達支援事業所において、その日は障がいのある子どもが親と一緒に通園する日であった。みんなでリズム遊びをしているときに、ある母親が自分の子どもに対して、「どうしてあなたはできないの？ 他の子はちゃんとしているでしょう！」と言ってその子の頬を叩いた。</p>						
<p><b>場面②</b> 非番の日に街角の書店に出かけると、たまたま、勤務先の児童養護施設で担当している中学生を見かけた。声をかけようとする、その子は店頭にあった雑誌を数冊自分のカバンに入れて、そのまま急ぎ足で店を出て行ってしまった。</p>						
<p><b>場面③</b> 乳児院での一時帰宅の際、迎えにきた母親が自分の子どもに外出用の服を着せようとした。そのとき母親が、いきなり怪訝そうな顔つきになって、「先生、どういうことですか？ この子の腕に噛まれた跡があるんですけど！」と激しい口調で言った。</p>						

Homework Sheet (Lesson No.41)				チェック担当者サイン	
学籍 番号		氏 名	印	提出締切 日と提出 先	月 日 曜日 : までに へ提出
課題内容：以下は日誌の記述の例です。下線部を正しい表現あるいはより適切な表現に改めましょう。					
<p>〈「子どもの活動」欄の記述例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士の①<u>話し</u>を②<u>よく</u>聞く ① ( ) ② ( )</li> <li>Point ▶ ①送り仮名の誤りを改めましょう。②具体的に書きましょう。</li> <li>・トイレで③<u>はいせつ</u>する ③ ( )</li> <li>Point ▶ ③漢字に改めましょう。</li> </ul> <p>〈「保育士の援助・配慮」欄の記述例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・④<u>挨拶</u>をする ④ ( )</li> <li>Point ▶ ④朝の挨拶を想定し、「どのように」挨拶をするのかを書き加えましょう。</li> <li>・⑤「<u>手を洗いなさい</u>」と言う ⑤ ( )</li> <li>Point ▶ ⑤鉤括弧を用いず、間接話法に改めましょう。</li> <li>・⑥<u>泣いてる</u>子どもを抱き上げ、落ち着けるよう、背中を⑦<u>トントン</u>しながら穏やかにどうしたのかと声をかける</li> <li>⑥ ( ) ⑦ ( )</li> <li>Point ▶ ⑥話し言葉は用いません。⑦具体的にはどのような動作か詳しく書きましょう。</li> <li>・内容が⑧<u>かぶらない</u>よう、多様な種類の絵本を用意し、自由に子ども⑨<u>に選ばせる</u></li> <li>⑧ ( ) ⑨ ( )</li> <li>Point ▶ ⑧若者言葉は用いません。⑨子ども主体の表現に改めましょう。</li> </ul> <p>〈「環境の構成」欄の記述例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・窓を開けて⑩<u>換気したり机や椅子を移動して</u>室内の環境を整える</li> <li>⑩ ( )</li> <li>Point ▶ ⑩「たり」は単独では用いません。</li> <li>・⑪<u>七夕に関する絵本や紙芝居、図鑑を室内の本棚に置く</u></li> <li>⑪ ( )</li> <li>Point ▶ ⑪七夕の直前を想定し、「なぜ」「何のために」そうするのかを書き加えましょう。</li> </ul> <p>〈「実習生の気づき・考察」欄の記述例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・⑫「<u>障害によって援助のあり方も異なるんだなあ</u>」と実感した</li> <li>⑫ ( )</li> <li>Point ▶ ⑫鉤括弧を用いず、間接話法に改めましょう。また話し言葉を書き言葉に改めましょう。</li> <li>・⑬<u>子どもたちが笑顔で過ごせるのは、職員の方々が絶えず笑顔で、明るく楽しい雰囲気作りをしていらっしやることに気づいた。</u></li> <li>⑬ ( )</li> <li>Point ▶ ⑬「主述のねじれ」が起きています。本来、「子どもたちが笑顔で過ごせるのは」のあとには理由を示す表現が続きます。</li> </ul>					

## 【解答例】

①話、②注意深く（集中して）、③排泄、④保護者と子ども（利用者）へ笑顔で元気よく挨拶をする、⑤手を洗うよう促す、⑥泣いている、⑦優しく撫でさすり、⑧重ならない（重複しない）、⑨が選べるよう配慮する、⑩換気したり机や椅子を移動したりして、⑪子ども（利用者）が自由に手に取れるよう（七夕へ関心が持てるよう）、⑫障害によって援助のあり方も異なるのだと、⑬子どもたちが笑顔で過ごせるのは、職員の方々が絶えず笑顔で、明るく楽しい雰囲気作りをしていらっしやるからだ気づいた。